

# 委託事業実施内容報告書

## 平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語指導者養成】

受託団体名 大阪府阪南市教育委員会

#### 1 事業の趣旨・目的

ことばや習慣の違いから起こる様々な問題を、少しでも解決し、日本での生活が楽しく送れるよう、単に日本語の「指導者」というだけではなく、学習者(外国人)のよきパートナーとして、学習者の支援を行えることを視野にいれた講座を目的とする。

#### 2 企画委員会の開催について

##### 【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議 題	会議の概要
4月6日 13:00～ 14:00	東鳥取 公民館	中村、野村、 酒井、中野、 三好	講座開講にあたって 講座開講準備について	・経緯・趣旨についての説明。 ・日程、広報、内容についての打ち合わせ。 ・講師の依頼。
8月29日 10:00～ 11:30	東鳥取 公民館	中村、野村、 酒井、中野、 三好	講座の内容について 講座開講の役割について	・カリキュラムの作成。 ・補助者の役割について。
3月23日 13:00～ 14:00	東鳥取 公民館	中村、野村、 酒井、中野、 三好	講座を振り返って	・講座全体の報告 ・今後の取り組みについて





### **3 養成講座の内容について**

(1) 養成講座名 阪南市日本語指導者養成講座

(2) 養成講座の目標

日本語教室における指導者の養成。

講座終了後は同教室にて指導者の補助としての活用を図る。

(3) 受講者の総数 16 人

(4) 開催時間数(回数) 37.5 時間 ( 25 回)

(5) 参加対象者の要件 市民、退職教員、日本語能力を要する外国人

(6) 受講者の募集方法

・チラシの配布

市の公共施設 学校、教育部局を通じて退職教員に配布 阪南市日本語クラブを通じて外国人受講者に配布

・ポスター掲示

市の公共施設(市役所・公民館・図書館・体育館・保健センター)

・ホームページ掲載

・市の広報誌掲載(平成21年8月号)

(7) 研修会場

阪南市立東鳥取公民館

(8) 使用した教材・リソース

『みんなの日本語 初級』

『みんなの日本語』準拠B4版絵カード I・II

## (9) 講座内容

日 時	学習内容	講師	受講者数
9月19日 19:00～ 20:30	オリエンテーション 地域の 日本語教育について、演 習概観	清風情報工科学院日本語科 中村真奈美 関西外語専門学校日本語課 程 坂井登代子 大阪観光大学非常勤講師 稲垣 蘭	15名
26日 19:00～ 20:30	指導案について、初級第2 課の模擬授業、文型練習に ついて	中村真奈美	17名
10月3日 19:00～ 20:30	国文法と外国人対象の日 本語文法との違いについ て	坂井登代子	18名
10日 19:00～ 20:30	日本語の文字表記・音声 について	坂井登代子	15名
17日 19:00～ 20:30	第4課の文型練習 (一時一分です、過去形)	中村真奈美	17名
24日 19:00～ 20:30	第5課の文型練習 (行きます・来ます・帰ります。 )	稲垣 蘭	15名
31日 19:00～ 20:30	第6課の文型練習 (他動詞)	中村真奈美	17名
11月7日 19:00～ 20:30	第7課の文型練習 (受給表現)	稲垣 蘭	16名
14日 19:00～ 20:30	第8課の文型練習 (形容詞)	中村真奈美	16名
21日 19:00～ 20:30	日本語の語彙・意味につい て	坂井登代子	14名

28日 19:00～ 20:30	第10課の文型練習 (います・あります)	坂井登代子	14名
12月5日 19:00～ 20:30	日本語能力試験について	稲垣 蘭	15名
12日 19:00～ 20:30	第13課の文型練習 (～たいです・ほしいです)	中村真奈美	13名
19日 19:00～ 20:30	第14課の文型練習 (動詞の「て形」)	坂井登代子	14名
1月9日 19:00～ 20:30	地域の日本語教室の様子、体験談	稲垣 蘭	14名
16日 19:00～ 20:30	第17課の文型練習 (動詞の「ない形」)	中村真奈美	16名
23日 19:00～ 20:30	第18課の文型練習 (動詞の「辞書形」)	坂井登代子	15名
30日 19:00～ 20:30	外国人児童・生徒の日本語教育	中村真奈美	15名
2月6日 19:00～ 20:30	第19課の文型練習 (動詞の「た形」)	稲垣 蘭	14名
13日 19:00～ 20:30	第20課の文型練習 (普通形)	中村真奈美	16名
20日 19:00～ 20:30	中・上級レベルの指導について	坂井登代子	14名
27日 19:00～ 20:30	第22課の文型練習 (連帯修飾)	中村真奈美	16名

3月6日 19:00～ 20:30	第25課の句型練習 (～たら、～ても)	稲垣 蘭	13名
13日 19:00～ 20:30	初級後半の文法項目の概観	坂井登代子	14名
20日 19:00～ 20:30	修了式	中村真奈美 坂井登代子 稲垣 蘭	16名

(10) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

- ・ この講座をうけてどう思われましたか

大変良かった	良かった	やや不満	不 満
12人	4人	0人	0人

意見・感想など

- 日本語に対する意識が変わった
- 毎週皆さんに会えるのが楽しみになっていった
- ボランティアとしてがんばりたい
- 改めて日本語の難しさを感じた。
- 教える難しさもあり、実際に指導できるか不安である
- 母国語がわからないのにコミュニケーションがとれるか不安である
- 受講生同士や外国人の友達ができた
- 日本語を見直す良い機会だった。
- この経験をいかして日本語をたのしく教えていきたい。

② 実施主体からの研修内容結果評価

途中で来られなくなった受講生もあり、当初予定していた人数より少なくなったが、その分まとまりがあり、ひとりひとりが創意工夫して授業に望んでいた。

受講生は、本市の日本語クラブにおいて、講座終了後指導者として活動していただけたとなり、当初の目的は果たせた。

また、実際の授業に即した演習を行うことで、受講生と外国人との交流の場を提供することができた。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

多様化する日本語学習者のニーズに対応するべく、今後も様々な事業を活用し、指導者の養成を図っていききたい。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

本市には、地域の団体として「国際交流協議会」があり、外国人との交流活動を行っており、この団体が主催する「日本語発表会」に学習者や指導者が参加するなど、連携を図った。

② 研修後の人材活用

現在の教室にて現指導者の補助として指導に携われる機会を創出し、徐々に主体となって指導できる体制を整えていく。また、小中学校において、日本語を母国語としない児童や生徒の支援を行っていく。

(12) 今後の課題

受講生のアンケートでわかるように、受講して良かったという結果が多数であったが、受講者数が募集定員より少なかったことが残念であった。

今後は募集方法を工夫し、関連部局などにもさらなる協力を仰ぐなど、見直しを図り、少しでも多くの外国人のよきパートナーとしても支援できる指導者を養成し、外国人が地域で安心して暮らせる街づくりに寄与していききたい。